

2024年2月9日

各 位

株 式 会 社 セ ル シ ス
代 表 取 締 役 社 長 成 島 啓
(コード番号：3663 東証スタンダード)
問 合 せ 先 : 取 締 役 伊 藤 賢
電 話 番 号 : 0 3 - 6 8 2 0 - 9 5 9 0

取締役会の実効性評価結果の概要について

当社取締役会は、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値向上を目指すため、株式会社東京証券取引所が定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取締役会実効性評価の方法

当社取締役（監査等委員である取締役を含む。）9名全員に対して、取締役会の実効性に関する質問票を配布し、全員から回答を得ました。なお、質問票においては、各取締役より、当社取締役会の改善を検討すべき点など自由な意見や提案を併せて求めています。主な質問事項は、取締役会の構成と運営状況、経営戦略と事業戦略、業績モニタリングと取締役の選任・解任及び報酬など全26項目からなっております。

2. 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

上記による評価の結果、当社の取締役会は、事業規模に適した構成と員数を備えており、事業戦略等の大きな方向性に関する議論等について活発に行われております。また、取締役会の運営状況（議題設定、資料の内容・分量、審議時間等）、社外役員への情報提供などの面において、当社取締役会は概ね適切に機能しており、取締役会の実効性は確保されていることを確認いたしました。

一方で、取締役会の実効性を更に高めていくために、取締役会に提出される資料配布の早期化、代表取締役の後継者計画及び社内取締役の報酬についての議論等については、今後の課題であることを確認いたしました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の評価結果や各取締役からの提言・意見を踏まえ、より実効性の高い取締役会の実現に向け様々な取組みを実施し、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築及び更なる企業価値の向上を目指してまいります。

以 上